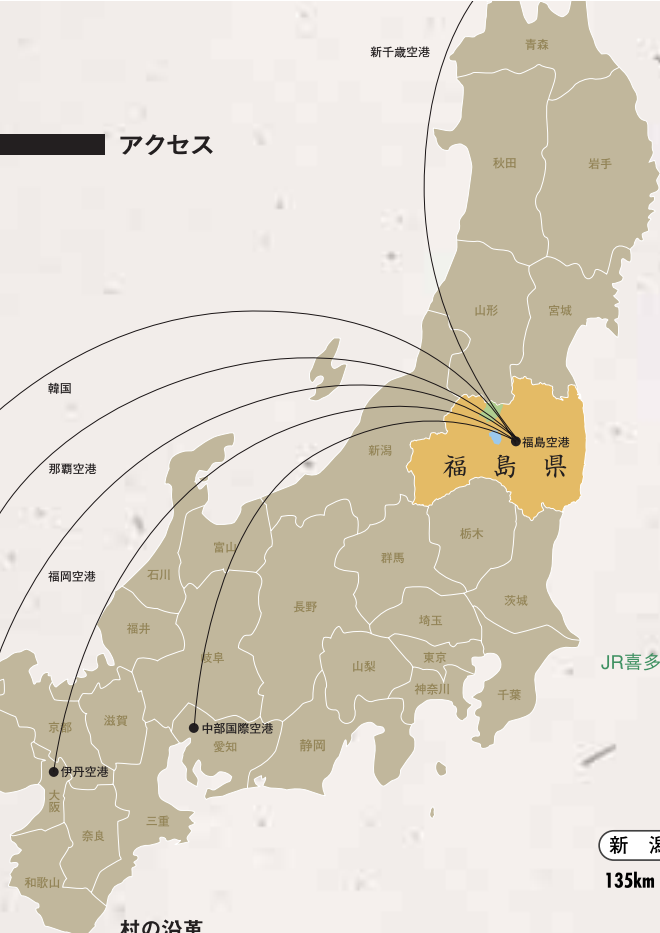


アクセス



村の沿革

北塩原村は明治22年に施行された町村制以来、北山村、大塩村、桧原村が設置されました。以来、3カ村は役場事務組合として事務処理が行われ昭和29年3月30日の合併促進法により北山村、大塩村、桧原村を廃止し、翌31日に北塩原村が誕生しました。15世紀末ごろから、旧米沢街道の宿場町として桧原地区を中心に発展。問屋や住家などが軒を連ね、江戸時代には秋田、庄内、米沢地方の産物を江戸に運ぶ大動脈でした。歴史上に頻りに登場するのは、16世紀の戦国時代からです。当時、会津藩・葦名氏の基礎固めと北方の米沢方面を治めていた伊達氏の南下を阻む目的などから、会津藩が村内の要所に城を築きました。以来、近隣諸藩の盛衰に伴って歴史に登場、今でもそのころの名所・旧跡が各地にあります。村章は昭和49年3月、公募により選定。村のシンボルとして昭和56年に花「ミズバショウ」、木「オオヤマザクラ」、鳥「シジュウカラ」を制定しました。

位置

福島県の北西部に位置し、役場は東経139度56分18秒、北緯37度39分09秒にあります。長さは東西22.5km、南北19.3km。面積235.08km²。約86%を山林が占め、その68%は国有林です。東は猪苗代町、西を喜多方市に接し、北方は米沢市、南方が喜多方市、塩川町、磐梯町、猪苗代町のそれぞれ一部に隣接しています。気候は北日本型の積雪寒冷地です。



飛行機でお越しの場合

福島空港 — (リムジンバス 約35分) — JR郡山駅 — (JR磐越西線 約37分) — JR猪苗代駅 — (磐梯東都バス・タクシー 約25分) — 裏磐梯
新潟空港 — (北陸自動車道・磐越自動車道 約1時間50分・約128km) — 猪苗代・磐梯高原IC — (国道115号・国道459号 約20分・約17km) — 裏磐梯

列車でお越しの場合

JR東京駅 — (JR東北新幹線 約1時間25分) — JR郡山駅 — (磐越西線 約37分) — JR猪苗代駅 — (磐梯東都バス・タクシー 約25分) — 裏磐梯
JR会津若松駅 — (磐越西線) — JR喜多方駅 — (磐梯東都バス 約15分~1時間) — 北塩原村・裏磐梯

お車でお越しの場合

浦和IC — (東北自動車道 約2時間40分) — 郡山JCT — (磐越自動車道 約20分・約26km) — 猪苗代・磐梯高原IC — (国道115号・国道459号 約20分・約17km) — 裏磐梯
新潟中央IC — (磐越自動車道 約1時間30分・約115km) — 猪苗代・磐梯高原IC — (国道115号・国道459号 約20分・約17km) — 裏磐梯
仙台宮城IC — (東北自動車道 約60分・約78km) — 福島西IC — (国道115号・国道459号 約60分・約61km) — 裏磐梯

お問い合わせ 裏磐梯観光協会

〒969-2701 福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字剣ヶ峯1093 TEL (0241) 32-2349 FAX (0241) 32-3333

<http://www.urabandai-inf.com/m>



Ver.2007.12